

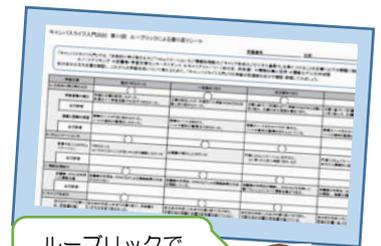
現ビズニュースレター第 28 号発刊後、およそ半年ぶりのニュースレターをお届けします。新型コロナウイルス感染症の影響により、3月23日の卒業式、4月3日の入学式とも中止となり、2020年度Ⅰ期の授業はすべてオンラインで実施しました。学生たちは、厳しい状況の中、自己管理に努めしっかりと学修に励みました。今回は、Ⅰ期の学びについて、まとめてお伝えいたします。

## ようこそ！ 現ビズ第5期生

今年度、現代ビジネス学科は新生 143 名(うち留学生 7 名)を迎えました。1 年生の学生が大学のキャンパスで過ごしたのは、オリエンテーションの 2 日間だけで、その後はすべてオンライン授業でのキャンパスライフが始まりました。

ゼミ形式で行う必修科目「キャンパスライフ入門」では、大学での学び方と各自のキャリア形成について考えました。今年度はオンライン会議システムを使っての実施となりましたが、自分史、将来像についての発表、グループワークによる教員インタビューと発表などを通じて、教員、学生がお互いのことを知る機会を得ることができました。

また、1 年生の学生は、キャリア形成の一環として、日々の授業での学びや日常生活での気づきを「スケジュール管理と活動の記録」に入力し保存しています。その中には、ゼミ生の発表を聴いて刺激を受けたこと、「心理学」の課題研究で自己について新たに発見したこと、英語でのコミュニケーションに自信がついたこと、外出自粛の中で新しく始めたことなど、生き生きとした日常が記載されており、いろいろと制約が多い中でも、前向きに学ぶ学生の姿に接することができました。特に多いコメントは、「早く大学のキャンパスで友達と一緒に活動したい」ということでした。Ⅱ期からは演習科目を中心に対面授業が始まります。兵庫大学のキャンパスでの学生生活を楽しんでいただきたいと思います。



ループリックで  
到達度を確認



## 「プロジェクト演習入門」PROJECT 編発表会

1 年次の「プロジェクト演習入門」もオンラインでの実施となりました。課題発見・分析・解決法の考察・実践という流れを知るために、各自が身近な課題解決プロジェクトを考えました。ゼミごとにベストプロジェクトを選出し、全員でブラッシュアップし、7月31日(金)の発表会で披露しました。



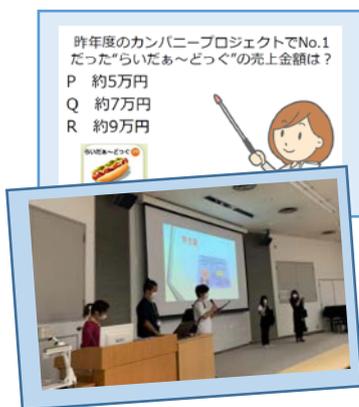
高知県出身の学生は、兵庫県のことをもっと知り、地元高知にも貢献するプロジェクトとして、高知県と兵庫県の食材を使った商品開発を提案しました。また、外出自粛生活のなか、手作りする人が増えていることに注目し、手作りグッズの販売を通じて、コミュニケーションの輪を広げる「彩—irodori」プロジェクト、中高生を対象とした「職業についてのあれこれ！ 職業図鑑」プロジェクト、地域でのスポーツ活動と環境保全を結び付けた「思わず身体が動いちゃう！ ついでプロジェクト」など、大学生の日常生活の気づきから生まれたさまざまなアイデアが発表されました。



## 「プロジェクト演習Ⅱ」「プロジェクト実践Ⅰ」

2年生・3年生は、昨年度の学修を発展させたプロジェクトに取り組んでいます。現ビズ1期生から始まった加古川てらこやプロジェクト、地元の企業を訪問し大学生の視点からパンフレットを制作する「志プロジェクト」には、今年度も、継続して取り組んでいます。

「企画・広報プロジェクト」の2年生は、7月18日（土）・19日（日）のオープンキャンパスにおいて、現ビズでの学びの紹介を行いました。18日（土）は、1年次に取り組んだ「カンパニープロジェクト」の実施結果（大学祭での模擬店の売上実績）について、来場者参加型クイズ形式で紹介しました。12店舗のうち売上 No.1 の店の商品、売上金額は参加者の予想とは異なる結果で、経営の面白さを感じられたのではないかと思います。19日（日）は、高校生活と大学生活の違いを「持ち物」に注目して寸劇風に紹介しました。顧客ニーズに合った企画であったか、伝えたいことを的確に広報できたか、今回の経験を振り返り、ビジネスに必要なスキルを磨いていきます。



## 「ボランティア体験」

今年度も、稲美町立いなみ野水辺の里公園でのイベントに、現ビズ学生が運営ボランティアとして参加しました。

いなみ野水辺の里公園と現代ビジネス学部との「そうめん流しとワイワイ夏祭り！」の連携協力は今年で4年目を迎えます。今年は、企画の策定、熱中症対策に加え、新型コロナウイルス感染症予防への配慮が不可欠となり、さまざまな観点からオンラインで議論を重ね、例年よりも規模を大幅に縮小しての開催となりました。7月23日（木）夏祭り当日には学生29名が参加し、ソーシャルディスタンスを保ちながら子どもたち一人ひとりに声掛けをして、楽しいひと時になるように努めました。

8月22日（土）に開催された「親子で楽しむ自然のふれあい体験」には学生9名が運営サポートボランティアとして参加しました。晴天で迎えた早朝、公園スタッフの方からじゃがいも(種芋)を植える実践指導を受け、準備をして参加者への説明とサポートにあたりました。実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防の対策を講じ、また密を避けるため、芋を植える家族と畑にたてる看板を制作する家族を分けて運営しました。この後、収穫まで芋の成長を見守りながらサポート活動をする予定です。ご協力・ご支援いただいた皆様に心より御礼申し上げます。



## 公務員試験

現代ビジネス学科では、1年次から公務員試験対策に取り組んでいます。入学当初から消防官を目指して試験対策に取り組んできた学生が、8月末見事大阪市消防局に合格しました。夢に向かって、苦手分野の勉強にも粘り強く努力してきた成果が実り、ほんとうに嬉しく思います。これからも学生の夢への挑戦をしっかりとサポートしていきます。



Facebook ページ「兵庫大学現代ビジネス学部」にて、現ビズ最新情報を随時発信しています。是非ご覧ください。